

はじめに　君というふしぎ

どうして君はクワガタじゃないんだろう？

ねえ、君。そう、君だよ。この本は、君だけに向かって語りかけているんだ。

どうして君は、君なんだろう？　どうして君は、この本を読んでいる人なんだろう？

変なことを聞くなあと思ったよね。でもちょっと待って。本をとじないで、一緒に考えてみてくれないかな。

学校に行くと、クラスの担任の先生がいるよね。その先生は、君じゃない。でも君は、その先生として生きていてもよかつたはずだよね。

君はクラスの担任たんにんの先生で、学校で勉強べんきょうを教えたりしていてもよかつたはずなんだ。それなのに、君はその先生じゃない。どうして君

は、その先生じゃないんだろう？　どうして君は、この本を読んでいる人なんだろう？

山に行くと、クワガタがいるよね。クワガタは、君じゃない。でも君は、クワガタとして生まれてきて、クワガタとして生きていてもよかつたはずなんだ。そ

う思わないかい？

それなのに、君は、この本を読んでいる人として生まれてきて、この本を読んでいる人として生きている。それはどうしてだろう？

ふしぎな気持ちから哲学せつがくを
はじめよう！



ふしぎな気持ちになってきたかな？　なってきたなら、いい調子ちゅうし。哲学は、ふしぎな気持ちになることか

らはじまるんだ。

ふしぎな気持ちになつたら、その気持ちを大切にして、こうなのかな、それともこうなのかなと、いろいろ考えてみる。それが哲學なんだ。

どうして君は、この本を読んでいる人なんだろう？ クラスの担任の先生でもよかつたのに。クワガタでもよかつたのに。このふしぎを大切にして、これから一緒にいろいろ考えてみよう！

もくじ

はじめに　君というふしぎ	2
1　一人しかいない君	7
2　君の痛みについて考えてみよう	13
3　生まれ変わりについて考えてみよう	31
4　君と宇宙	47
さいごに君へ	65
解説と本の紹介	68



君つていつたい何だろう？



もしクワガタとして生まれていたら……って、想像できるかな。もし君がクワガタとして生まれてきて、クワガタとして生きていたら、この本を読んでいる人は君じやなかつたことになるよね。

そのとき、この本を読んでいる人はいる。でもその人は、君じやない。君はクワガタとして生きているんだ。

そういうことがあってもよかつたんだとしたら、君はこの本を読んでいる人と、まるつきり同じではないことになるよね。

そうだとしたら、君つていつたい何だろう？ この本を読んでいる人がいるのに、君がその人じやなくともよかつたんだとしたら、君つていつたい何だろう？

どうして君は一人しかいない？



この本を読んでいる人が生まれたとき、君はその人に宿つた。だからその人は君になった。

君は、ほかの人や生き物には宿らなかつた。だからほかの人や生き物は君にならなかつた。君はこの本を読んでいる人だけに宿つたんだ。

どうして君は一人しかいないんだろう？ どうして君はたくさんいなうんだろう？

そもそも、君がたくさんいるって、どういうことかな。君はこの本を読んでいる人で、君はクラスの担任の先生でもあつて、君はクワガタでもあつて……っていうことかな。

そんなの、わけがわからないよね。君はクラスの担任の先生として生きていてもよかつたはずだけど、そのときはそのときで、君は一人

死んだら
死後の世界に行く?
この本を読んでいる人がいつか死んだとき、君はどう

死後^{しご}の世界がどんなところなのかはわからないけど、もし死後の世界に行くとしたら、君はそこで、何かを感じるはずだよね。それが光なのか、音なのか、あたたかさなのか、何なのかはわからないけど、とにかく何かを感じるはずだよね。

もしそうだとすると、「何かを感じるのが君だ」とて言えるのかな。「何かを感じる君」は、今はこの本を読んでいる人に宿^{やど}っていて、君はその人として、いろんなことを感じている。その人が死んだら、「何かを感じる君」が、死後の世界に行くのかな。



こに行くんだろう?

そのとき君は、死後の世界に行くのかな。もし死後の世界に行くとしたら、それはどんなところだろう? 天国みたいな、いいところだといいよね。それとも、想像^{きうぞう}もつかないような、ふしぎなところかな。

君は、今は一人の人に宿^{やど}っている。じゃあ、遠い未来^{らわい}はどうだろう?

この本を読んでいる人がいつか死んだとき、君はどう

死んだら 死後の世界^{せかい} に行く?

だけだよね。君がいっぺんにたくさんいるなんて、考えられない。

かりに、君とまったく同じDNAをもつた双子^{ふたご}やクローン人間^{じんかん}がいたとしても、その人は君じゃないよね。やっぱり、君は世界^{せかい}に一人しかいっていうことになりそうだ。世界^{せかい}に一人しかいない君は、クラスの担任^{じん}の先生や、クワガタに宿^{やど}ってもよかつたはずだけど、なぜか今は一人の人に宿^{やど}っているんだ。

